

2019年10月吉日

関係各位

第16回山梨社会福祉実践学会
ソーシャルワーク実践研究発表会
大会長 千野 由貴子
(公印省略)

第16回山梨社会福祉実践学会

ソーシャルワーク実践研究発表会の開催について（ご案内）

秋涼の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたびソーシャルワーカーの専門職団体である山梨県医療社会事業協会、山梨県精神保健福祉士協会、一般社団法人山梨県社会福祉士会の3団体が共同主催する標記大会を別紙開催要項のとおり開催する運びとなりました。

本大会は、社会福祉の専門的実践及び研究・教育等を行う者が、日々の実践や研究の成果を発表し相互の自己研鑽の場とするとともに、社会福祉実践のあり方を問い直し社会福祉の発展と向上を目指すことを目的としております。

お忙しい折とは存じますが、ぜひ多くの方々にご参加をいただきたくご案内申し上げます。

第16回ソーシャルワーク実践研究発表会実行委員会
事務局：山梨厚生会 相談支援事業所エール 担当：古屋
住所：山梨市落合 89-3
TEL：0553-23-5525（直通）
FAX：0553-23-5556（直通）
e-mail：kosei.yell@kind.ocn.ne.jp

第16回 ソーシャルワーク実践研究発表会

参加申込書

山梨厚生会 相談支援事業所エール 宛

FAX : 0553-23-5556

※2019年10月31日までに送信下さい。

勤務先： _____

連絡先： TEL _____ FAX _____

	会員種別 (あてはまるものに○をつけてください)				
フリガナ	社会福祉士会 (会員番号)	精神保健 福祉士協会	医療社会 事業協会	非会員	学生
参加者氏名					

～お知らせ～

- ①主催三団体の会員向けに託児のサービスを行います。託児サービスご利用希望の方は、10月25日までに下記のアドレス宛にお申込みください。
(※所属団体を併せてお知らせください)
- ②手話通訳・要約筆記の準備を予定しております。ご利用希望の方は、10月25日までに下記のアドレス宛にお知らせください。

e-mail : kosei.yell@kind.ocn.ne.jp (山梨厚生会 相談支援事業所エール 古屋)

第16回 山梨社会福祉実践学会

ソーシャルワーク 実践研究発表会

「ソーシャルワークの実践と理論をつなぐ」

映画上映・トークセッション： 映画 『オキナワへいこう』
監督 大西 暢夫 氏

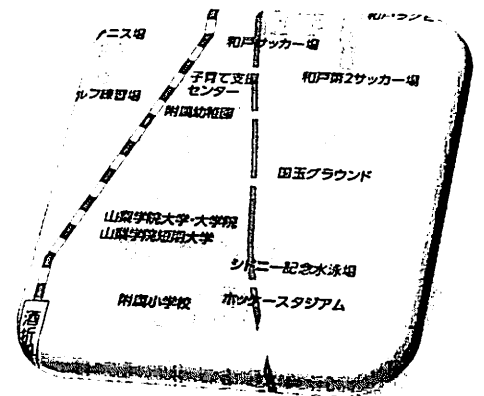
日時： 2019年11月17日（日）10:00～16:30

会場： **山梨学院短期大学** サザンタワー3階

住所：甲府市酒折 2-4-5

主催：山梨社会福祉実践学会・ソーシャルワーク実践研究発表会実行委員会
(山梨県精神保健福祉士協会・一般社団法人山梨県社会福祉士会・
山梨県医療社会事業協会)

後援：山梨県、一般社団法人山梨県民間病院協会、
山梨県精神科病院協会、山梨県精神保健協会、
社会福祉法人山梨県社会福祉協議会、
山梨県老人保健施設協議会、
山梨県地域包括・在宅介護支援センター協議会、
一般社団法人山梨県介護福祉士会、
一般社団法人山梨県介護支援専門員協会、
山梨県精神障がい者地域生活支援ネットワーク、
日本ソーシャルワーク教育学校連盟山梨県支部、
社会福祉法人山梨県障害者福祉協会、山梨日日新聞社（順不同）



協力機関：山梨学院短期大学地域連携研究センター

参加費：500円（資料代）※大学生以下無料（当日学生証をご提示ください）

☆映画鑑賞のみの場合は無料です

大会日程表

2019年11月17日(日)	
9:30	開場・受付開始
10:00~10:10	開会・あいさつ
10:10~11:30	映画上映『オキナワへいこう』
11:30~12:30	大西暢夫監督トークセッション
12:30~13:30	昼食・休憩
13:30~15:45	ソーシャルワーク実践研究発表(口頭6題) 各演題につき 発表15分 質疑応答 5分
15:45~16:30	懇親会
16:30	閉会

午前の部 映画上映・トークセッション

映画：『オキナワへいこう』

～“沖縄に行きたい”精神科病棟に長期入院する患者さんたちの
心の揺れを見つめるドキュメンタリー映画～

監督：大西 暢夫 氏

<プロフィール>

写真家、映画監督。1968年東京生まれ。岐阜県揖斐郡池田町で育つ。

東京総合写真専門学校卒業後、写真家・映画監督の本橋成一氏に師事。

1998年にフリーカメラマンとして独立。

精神科病院、ダムに沈む村、東日本大震災…と多岐にわたる長期取材を続けている。

主な著書：

ひとりひとりの人 (精神看護出版 2004)

徳山村に生きる (農山漁村文化協会 2009)

津波の夜に3.11の記憶 (小学館 2013)

午後の部 ソーシャルワーク実践研究発表

《座長》

池谷 進 (あおぞら相談室)

高山 理恵 (在宅ケアセンター巨摩 センター長)

【口頭発表】

1. 専従社会福祉士の業務指針と実践

～スペシフィックソーシャルワークとジェネラルソーシャルワーク～

甲州リハビリテーション病院 大森 愛子

2. 地域医療連携室の役割

北杜市立甲陽病院 山本 穂波

3. 刑務所における福祉専門官の役割について

甲府刑務所 雨宮 東一

4. 山梨県社会福祉士会が行うスーパービジョンについて

笛吹市社会福祉協議会 支援センターふえふき 鈴木 勝利

5. 貧困と格差の拡大の中で、司法分野におけるSWの役割とは？

法テラス山梨 斉藤 和彦

6. 児童思春期病棟の取り組みについて

山梨県立北病院 廣瀬 ゆり

会場のご案内



- お車でお越しの場合はグリーン駐車場（緑地公園駐車場十郎川沿い）をご利用ください（お体の不自由な方は事前にソーシャルワーク実践研究発表会事務局までお申し出ください）。
- 昼食は各自でご用意下さい。
- ゴミは各自お持ち帰りいただきますようお願い致します。

【問い合わせ先】

第16回山梨社会福祉実践学会・ソーシャルワーク実践研究発表会実行委員会
事務局 山梨厚生会 相談支援事業所エール（担当：古屋）

住所：山梨市落合 89-3

TEL：0553-23-5525（直通） メール：kosei.yell@kind.ocn.ne.jp